

活動報告

団体名	災害救援NPOレスキューアシスト
活動名	台風 21 号での被害にあわれた住人のための屋根の応急処置活動
活動期間	2018/9/4 ~ 2018/12/23
活動の成果	<p>活動をする前は、まず被災者の方はボランティアに屋根の養生をしてもらえると思っていない方が多かったです。ずっと雨漏りのする家の中で、ずっと我慢をして生活を続けておられます。</p> <p>大阪北部地震の後に少しずつ活動を認知していただいたところに台風 21 号が直撃し、問い合わせや依頼が一気に増えました。件数が増えたことでかなりの期間お待ちいただく方も出てきました。件数をこなすために、それも安全に作業を行うために考案されたのが「新茨木ベース方式」の屋根の養生方法です。この方法を考案した出来たことにより、多くのボランティアさんの負担軽減、作業時間の短縮化、そして何よりお待ちいただいている被災者の方々を一軒でも多く作業することができるようになりました。</p> <p>養生をする前は「もっとひどい被災者の家があるから、もう少し我慢したほうがよいのではないかと遠慮されていた被災者の方も、養生をすることで笑顔を取り戻されます。家に引きこもりがちだった方も、明るい顔で玄関までお見送りに来てくださったりします。</p> <p>また、地元の方々のボランティア活動の参加が少しずつ増え始め、自分たちで活動を始めました。レスキューアシストとしても、今後の災害に向けて、自分たちがいなくなっても活動を継続できるように、サポートしていく予定です。</p> <p>課題として、見落としている被災者さんがいらっしゃるということ。最後の一人までしっかり見つけ出して活動を行いたいと思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>赤い羽根共同募金を通じて、皆様から寄せられた大切な寄付金を利用させていただき、誠に有難うございました。</p> <p>関西としては、大阪北部地震の後に台風 21 号の直撃となりダブルパンチとなりました。そのため、被害も拡大しボランティア団体の負担もかなり大きくなりました。</p> <p>皆様からの寄付金を大切に利用させていただき、より一層被災者の方々に笑顔を取り戻していただけるように努力いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

